

## プールでの水泳の学習が終わりました…プール納め

9月9日（金）で28年度の水泳の学習も終わりました。昨日までに記録会を行っている学年もありましたが、多くの学年がこの日に記録会を行いました。

6年生は、7月に長峰小学校の子どもたちとも記録会を行っていました。水泳が苦手な者が多く、プール開きの時には25m泳げない子がたくさんいました。しかし、苦しくても水を飲んでも、必死に頑張っ練習し、ほとんどの子が25m泳げるようになっていました。

本日の記録会を見ていると、どの学年の子も自分の目標を達成するために一生懸命泳いでいました。目指す子ども像の「くるしさに負けない子」を実践している子どもたちを褒めたいと思います。水の事故が無く、無事に終えることができました。ありがとうございました。



【6年生：長峰小学校との水泳記録会】



【4年生：今年最後の泳ぎ】【5年生：プールへの感謝】

## 不審者から危険を回避するために…防犯教室

9月7日に防犯教室(防犯・避難訓練)を行いました。山下会長様はじめ防犯指導員の方と八女警察署の方に来ていただきました。

まず、本校教諭が不審者役をして学校へ侵入してきたことから始まりました。緊急放送による子どもたちの避難や職員による校舎内への侵入防止、通用口の施錠等の訓練を行いました。次に、体育館で指導員や警察署員による防犯教室です。指導員の方が不審者になったり子どもになったりして、劇を通しながら危険なことやその回避の仕方を教えていただきました。6年生の3名の児童も劇に参加しました。

この教室を通して、様々なことを学びました。その中から、3つのことをお知らせします。

- ①遊びに行くときも「防犯ブザー」を持って行くこと。ブザーには紐を付け、首から下げるのではなく、腕も通して斜めがけにする。また、もう一本準備し、ブザーのピンと本体をつないでおく。
- ②危険なときは、「大声」を出して逃げる。はずかしさで声が出ないので勇気をもって出す。
- ③不審者の特徴を覚えておくこと。服の形や色、めがねやサングラスの有無、髪型、体つき、年齢等の不審者の特徴。車を使っている場合は、色やカーナンバー。

これらのことだけでなく、どうすれば危険防止につながるかお子さんと話し合われてください。



【6年生3名も劇に参加しました】



【八女警察署の方のお話】

